

れい わ ねん がつ にち げつ ぜんこうちようかいこうちようこう わ
令和7年4月28日(月)全校朝会校長講話

あし と たいりよく
足を止めるのにも体力がいる

こうちようせんせい すうじつ き こうないほうそう ろう か
校長先生は、ここ数日で気になっていることがあります。校内放送で、「廊下
かいだん しず ある なん ど つた ぜんこうちようかい こう
や階段を静かに歩きましょう」と何度か伝えていきます。また、全校朝会でも、校
ちようせんせい じ どう おな はな
長先生から児童のみなさんに同じことをお話ししています。

こうちようせんせい はし おも し かた わ
校長先生は、こどもが「走りたい」と思うのは仕方のないことだと分かっ
ます。おとな からだ うご おも
てい。大人よりも、体を動かしたいという思いがいっぱいあるのだと分かっ
ます。

ねんせい しょうがっこうほんとう えんてい ひろ こうてい
1年生のみなさん、小学校には、本当は園庭のように、広い校庭があるはず
なのですが、いま がっこう こうじ こうてい ねんせい い じよう
なのですが、今は学校の工事のため、校庭がありません。2年生以上のみなさ
おも き はし からだ うご き も
んも、思い切り走ったり、体を動かしたりしたい気持ちがいっぱいあるでしょう。
いま とうさんしよう たいいくかん かぎ ばしよ からだ おも き うご ば
今の東三小は、体育館などの限られた場所でしか体を思い切り動かせる場
しょ
所がありません。

ねんせい うご つづ と
6年生のみなさん、動き続けているものを止める、ブレーキをかけるためには、
と ちから ひつよう はし
止めるための力、エネルギーが必要(※)です。ですから、走っているときに、
と おも あし と あし と たいりよく ひつよう
「止まろう」と思って足を止めるときには、足を止めるための体力が必要なので
じ どう はし たいりよく たか はし
す。児童のみなさんには、走る体力も高めてほしいのですが、走るのをやめる、
あし と たいりよく たか
足を止める体力も高めてほしいのです。

こころ おな ろう か かいだん おも はし はし あぶ
心も同じです。廊下や階段などで、思わず走りたくなるときに、「走ると危
はし じぶん こころ
いから、走るのをやめよう」と、自分の心にブレーキをかけられるようになってほ
ねが とく ねんせい ねんせい ろう か かい
しいと願っています。特に6年生のみなさん、また、5年生のみなさん、廊下や階

だん しず ある すがた じ どう しめ
段を静かに歩く姿を見童のみなさんに示してください。

がつ れんきゅう か ぞく で しんせき かた あ き かい
5月の連休で、ご家族と出かけたり、親戚の方とお会いになったりする機会
もあるでしょう。でんしゃ なか す かた じ ぶん き つ
電車やバスの中での過ごし方など、自分で気を付けられること
かんが こうどう こんしゅう がっこうせいかつ とく
を考えて行動できるといいですね。そのためにも、今週の学校生活では、特に
ろう か かいだん ある かた じ ぶん かんが き つ こうちょうせん
廊下や階段の歩き方を自分でよく考えて、気を付けるようにしましょう。校長先
せい はなし お
生のお話、終わります。

じ どう ちょうかい ふ かんせい ほうそく
(※)見童のみなさんへ：朝会では触れませんでした。これは「慣性の法則」
よ きょう み しら
と呼ばれるものです。興味があれば調べてみてください。